

RCNP SEMINAR

Title Resonances: Discrete States in Continuum
Energy Region

共鳴状態：連続エネルギー領域における離散的状態

Speaker Prof. Kiyoshi Kato (Hokkaido University)

Time&Date January 15th(Fri), 14:00-

Place Lecture room, 4th floor , RCNP, Osaka University

Abstract

原子核物理の進展は多くの共鳴状態の実験観測に基づいています。
また、共鳴現象の理論的研究も量子力学建設期から多くの蓄積があります。
最近是非エルミート系の物理として、複素エネルギーを持つ共鳴状態
についての議論がさまざまな分野で盛んに行われてきています。
ここでは、共鳴状態を相互作用によって連続エネルギー領域に表れる
離散的状態であり、束縛状態と同じファミリーの物理的状态と考えることにします。
そのような考えに立って、束縛状態、共鳴状態、連続状態を
統一的扱うことを可能にするのが複素座標スケールリング法であることを述べます。
この考えと方法に基づいて、不安定核だけでなく、元素合成核反応などの問題を
議論したいと考えています。